



ふくしま

児童数 430名

文責 校長 柿原 敬道

- 【ふ】ふくしまの子どもは
- 【く】くり返し体をきたえる子ども
- 【し】しっかり考え、伝え合う子ども
- 【ま】まわりを思いやるやさしい子ども

最近うれしかったこと (^_^)

学校が再開して5日。私が感じている『最近うれしかったこと』を紹介します。

- 授業の様子を見て回っていると、どの学級もどの子ども達も、先生の話をよく聞いている姿が見られています。当たり前のことと言われる方もあるでしょうが、休みモードから学習モードにすぐに切り替えることができている姿に感心しています。
- 運動場のトイレが大変汚れている日がありました。「これは子ども達だけではきれいにできないかもしれないな。」と思っていましたが、次の日に行ってみるときれいになっていました。掃除当番の子ども達がきれいにしてくれたのでしょうか。掃除を丁寧にできる子どもがいるなあとうれしくなりました。
- 朝、いつものように校区を回っていると、「校長先生、今日は服が違いますね。遠くからでは誰だか分かりませんでした。」と言った子どもが3名いました。私の服装を覚えてくれているのだなあとうれしくなりました。
- 「校長先生、おはようございます。」と朝のあいさつをしてくれる子どもが増えました。その場面を見られた大石民生委員さんが、「相手の名前を言ってからあいさつすること」に大変感心しておられました。
- 夏休みの作品や自由研究が多目的ホールに並べられています。どれも工夫されていたり、丁寧に作られていたりしています。それぞれに頑張ったのだなあと感心します。作品展にはぜひおいでください。
- 校長室に4人来てくれて、「ダンスの全国大会に出ます。」と話をしてくれました。16人によるヒップホップダンスだそうです。九州大会に出て金賞をとったのだそうです。全国大会は神奈川県の川崎で10月に行われるそうです。堅進君、真咲さん、楓香さん、凜さん、頑張ってきてください。学校外で



の子ども達の頑張りを知らないことが多いのですが、話しに来てくれてうれしく思いました。

- 5年生に「6年生になったら長峰小学校との水泳記録会があります。夏休みには水泳の練習をがんばっておきましょう。」と話をしていました。プールを見に行ってみると、5年生がずいぶん上達していました。さすが5年生だなとうれしくなりました。



教育実習の2人の先生紹介

8月28日から4週間、2人の教育実習生を受け入れています。白坂祥子先生と大住聖来先生のお二人です。白坂先生(右)は4年1組、大住先生(左)は2年1組に入って実習をしていただいています。若い先生方が真剣に学ぶ姿は、子ども達にも良い刺激となっていくことだと思います。



お茶がおいしいです

子ども達に八女茶のおいしさを味わってもらいたいという思いが込められた給茶機です。一度にたくさん子ども達が並んでも時間がかかって飲めませんので、6年生から順に『飲んでよい学年』を決めています。



まだ飲んでいない人は、楽しみにしておいてください。おいしいですよ。八女茶は日本一のおいしさです。

西日本新聞こども記者に任命

西日本新聞に『もの知りこどもタイムズ』というページがありますが、このページに載せる記事を書く西日本新聞こども記者に任命された子どもがいますので紹介します。4年生の浅田暁彦君と6年生の浅田叡杜君です。作文選考があつて、福岡、長崎、熊本、大分4県の子ども達68人が任命されています。記事も紹介したいと思います。二人の記事が掲載される日が楽しみです。